



ウクライナ避難民支援 “Harmony” について

藤沢市では、ウクライナから避難を余儀なくされた方々が市内で安心して生活できるよう、行政と市民、関係団体などが一体となり、オール藤沢でサポートをしていきます。



この支援パッケージ「ウクライナ避難民支援 “Harmony”」は、(福)藤沢市社会福祉協議会や藤沢商工会議所、(公社)藤沢市医師会、(公社)藤沢市観光協会等の協力を得て、ボランティアをはじめとする市民・企業・関係機関等とともに“Harmony”を奏できるように支援の輪を広げていく取組です。この“Harmony”の中には、ウクライナ民族楽器「バンドウーラ」奏者のカテリーナさんによるチャリティ演奏会が含まれています。

1 生活サポート

(福)藤沢市社会福祉協議会やボランティアなどとともに、ウクライナから避難されてきた方に事情をうかがいながら、ともに歩むような支援をしていきます。

🌻生活にかかる費用支援🌻

- ・生活準備金 (1人あたり10万円)
- ・生活費等や住居費のサポート

(生活保護基準にて算定し、国・日本財団等の支援額を差し引いた金額)

🌻住居支援🌻

- ・市営住宅を無償で提供します (1年間)

🌻日常生活支援🌻

・(福)藤沢市社会福祉協議会による生活全般の相談や行政窓口での諸手続きなどへの伴走的な支援

- ・ボランティアによる日本で暮らすうえでのアドバイスの提供

☀️医療支援☀️

- ・(公社)藤沢市医師会の協力のもと、医療ニーズを把握し、医療機関への紹介を行います。

☀️日本語習得支援☀️

- ・市内日本語教室と連携し、日本語習得の支援を行います。
- ・多言語翻訳機の貸出を行います。

2 市民・企業・関係機関とともに奏でる支援の輪<理解・支援の呼びかけの取組>

藤沢商工会議所や(公社)藤沢市観光協会の協力のもと、チャリティ演奏会や寄附物品受け入れ、協賛金等の募集などをしていきます。

☀️ライトアップ、チャリティ演奏会☀️

- ・藤沢市役所本庁舎ライトアップ(4/29、4/30)【協力：藤沢青年会議所】
- ・江の島国際芸術祭におけるチャリティ演奏会(5/15)【主催：藤沢市観光協会】
ウクライナ民族楽器「バンドゥーラ」奏者 カテリーナさん
- ・本庁舎1階ロビーや藤沢駅北口地下通路などでのチャリティ演奏会映像

☀️寄附金・民間企業等からの寄附物品の受け入れ☀️

- ・日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」等への寄附金受け入れ
- ・民間企業等からの寄附物品の受け入れ
- ・湘南学園生徒による募金箱の制作
- ・藤沢商工会議所からチャリティ演奏会への協賛や市内企業への支援金の呼び掛け

☀️ボランティア人材の募集☀️

- ・チームFUJISAWA2020の登録者をはじめ、避難者の方の生活支援や通訳などのサポートにご協力いただける方を募集します。

鈴木恒夫 藤沢市長のコメント

「藤沢市では世界平和の観点から、ウクライナから避難されてきた方々が安心して生活できるよう、市民・団体・企業等の皆様と一体となって支援してまいります」



*この資料に関する問い合わせ先

生活にかかる費用支援、日常生活支援、寄附金等に関すること

福祉部福祉総務課 内線 3110 直通 0466(50)8245 (古郡・山之内)

その他、受け入れ全般に関すること

企画政策部人権男女共同平和国際課 内線 2130 直通 0466(50)3501 (鈴木・若尾)

一体となって支援をしていく関係機関等のコメント

佐賀和樹 藤沢市議会議長のコメント

「藤沢市議会といたしましても市と連携し、ウクライナからの避難者の方々が少しでも心休まる生活を送れるよう、きめ細かな支援に向けて取り組んでまいります。」

加藤正美 社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会会長のコメント

「ウクライナ避難民の皆様の気持ちに寄り添い、安心した生活が送れるよう支援してまいります。」

増田隆之 藤沢商工会議所会頭のコメント

「藤沢商工会議所として、会員企業の皆様に呼びかけるなど、積極的な支援に取り組んでまいります。」

鈴木紳一郎 公益社団法人藤沢市医師会会長のコメント

「受け入れに全面的に賛同いたします。医療面において少しでも安心安全な支援となることができますよう、会員一同全面的にバックアップしてまいります。」

湯浅裕一 公益社団法人藤沢市観光協会会長のコメント

「現状に心を痛めていたところであったことから、この“オール藤沢”の取組に参画します。観光協会らしい、観光客、避難者にとって意味のある支援を行ってまいります。」